

# 夢きよく 道はるか



春更けて諸鳥啼くや雲の上 ( 前田普羅 )

甲府市立東中学校

NO. 1

文責 今村 淳一

出会いの春 職員生徒 **635名 出発!**

# 3 学年 それぞれの決意表明

始業式において、各学年代表の生徒が、それぞれの学年を意識して大変素晴らしい決意表明をしてくださいました。全文を掲載したいのですが、書面の関係上、3名の生徒の決意と抱負の中で、特に印象に残っている部分を抜粋して紹介したいと思います。

## 「東中の顔となることに関して思うこと」

3 学年代表 新澤 開さん

今、この瞬間から私たち太陽の学年の3年目がスタートします。最上級生として、東中学校の顔としての一年がスタートするのです。しかし、毎年迎えてきた春という季節、毎年感じてきたこれからの一年への期待感の中に、これまでと少し違った緊張感を感じています。「私たちは、これまでの先輩方のように、なれるのでしょうか？」そういった種類の不安が、この緊張感につながっているように思います。しかし、私たちは、この場にいる新入生の皆さんや、私たちの次の東中学校を引き継ぐ新二年生には、すでに最上級生としてその言動を見せているのです。この日に向けて準備してきたこと、これまでの先輩方から受け継いできたものを信じ、東中の顔となる現実を受け入れなければなりません。さまざまな甘えを払拭し、模範となる行動、立ち居振る舞いを意識しましょう。

私たちが私たち太陽の学年であるために、みんなで決めた約束があります。東中学校の顔として決意表明です。

私たちは、東中の顔として、美しい生活を送ります。私たちは、美しい心を持つために、常に美しい環境をつくります。私たちは、全員で授業をつくります。私たちは、家庭学習を大切に、ともに一人で進路を切り開きます。私たちは、東中のリーダーとしての意識をもち、感動を呼ぶ文化を築きます。私たちは、一つ一つの言動に思いやりをもち、いじめ・悪口・陰口を無くし、温かい言葉を増やします。私たちは、自分と相手を守ることでできるネットの使い方をします。

太陽の学年としてのラスト一年。大変なこともあると思います。困ることもあると思います。しかし、最後、卒業を迎えるときには、全員が、すべてを含めて最高の一年であったという思いでいたいと思います。一人ひとりの夢の実現に思いをはせながら、その実現の土台となる揺るがない太陽の学年をつくりあげます。全員で飛躍する一年とします。

## 「2年生としての決意と抱負」

2 学年代表 丸山 よしかさん

私達緑の学年が入学して一年がたちました。去年は学年としてまとめ、大きく成長することができました。そして1年生の時より成長するために、この場で3つの決意を示したいと思います。

1つ目 先輩・後輩両方の立場になります。これからは後輩から見られる立場です。細かい所まで気配りをし、積極的に動くことができることが先輩だと思えます。去年1年間見てきた先輩方の姿を目標にし、たくさんの人に尊敬されるような先輩になりたいと思えます。

2つ目 去年よりも将来のことを考え学習に望むことです。2年生は職場体験をします。全員で学習に向かえるようなクラス・学年を創っていききたいです。

3つ目 「合唱」と「緑学年インターネットやスマートフォンの使用に関する7か条」についてです。「合唱」については昨年合唱をする意味を話し合ってきました。また、「インターネットやスマートフォンの使用7か条」については、もう一度緑学年で守ろうと決意しました。

最期に、今年の一年は先輩の姿を近くで見られる最後の一年なので、来年度の自分達の在り方を明確にし、学校のまとめ方や最高学年としての存在など、たくさんのことを学んで177人で頂点を目指していききたいです。

## 「新入生を代表しての決意表明」

1 学年代表 鶴田 海月さん

あたたかな春の光。柔らかな風に桜が舞う季節となりました。

このような春のよき日に私達210名は希望と期待に胸をふくらませながら、この伝統ある甲府市立東中学校に入学することになりました。今日からは、中学生となり、今までとは違った生活が始まります。私達は、これからの3年間、共に考え、悩み、喜びを分かち合いながら、成長していくことでしょう。どんな出来事がまっているのか楽しみな反面、困難を乗り越えていくことができるのだろうか、という不安もあります。しかし、ここに集った仲間と共に、力強く歩んでいきたいと思えます。

中学校では、様々な面で小学校とは違います。学習面では、教えていただく先生が教科ごとに変わります。新しい教科も増え、勉強が難しくなりますが、多くの先生方からたくさんのご指導をいただき、一生懸命頑張りたいと思えます。

次に、部活動では、目標の達成を目指して仲間と協力し、先輩方からたくさんのお話をいただきながら、一歩ずつ進んでいきたいと思えます。中学生になった私たちは、今まで以上に自分で考え、その言動に責任をもたなければなりません。そして、何事にも一生懸命取り組むことが大切です。しかし、どんなに一生懸命取り組んでも、うまくいかないこともたくさんあると思えます。そのようなときには、先生方、先輩の皆さん、どうか力をお貸しください。よろしくお願ひします。

最後に、今日のこの喜びを忘れず、新しい仲間と共に実りある中学校生活をおくることを誓います。